

ショッピングバスケットシステム・プロ

携帯対応版 v5.30k~

取扱説明書

はじめに

- ・このシステムはシェアウエアです。CGIプログラムはすべての環境で動作することを保障できません。まず設置して動作確認を行い、試用してみて、本運用しようとする場合にご登録ください。設置するシステム数分(商品フォームの数ではありません。)のシェアウエア登録が必要です。既に1つでも登録して運用されている場合に、この携帯対応版を追加で利用する場合は、追加登録時に割引が適用になります。詳しくはシェアウエア登録の手引きをご覧ください。
<http://www.rescue.ne.jp/cgi/regist.shtml>
- ・当サイトではプログラムの提供のみのサービスです。設置やアレンジ・改造には相応の知識や技術が必要です。この説明書やいままでの経験で設置が困難な場合は、技術者を雇用したり業者に設置を依頼するなどに対応してください。個別での設置サポートは時間的余裕はなく一切できませんので、ご了承ください。なお、当サイトにはご利用者同士で相互の情報交換ができるように掲示板をご用意しておりますので、自分でいろいろ挑戦してみたい方は、設置や改造などの質疑応答にご活用ください。
- ・バグではないかと思われる動作不良等を発見された場合は、お手数でも当サイトまでご一報いただければ幸いです。

この携帯対応版について

- ・iMODE や J-SKY ではクッキーという機能が使えないために、任意の場所に設置した商品ページを廻ってバスケットに入れてきても、その人のバスケットを特定するためのデータが認識できません。そこで、携帯対応版では、icargo.cg を使って商品メニューや商品ページなど、あらゆる関係するページを読み込んで表示させ、icargo.cgi 内を巡回している間は、常に同じバスケットを確保するようにして、同じかごに商品が入れられるようにしています。
- ・従って、バスケットシステムに入ってから任意のページに飛んでしまうと、それまでにバスケット(かご)に入れた商品は無効になってしまいますので、商品ページを作成する場合は、リンクを入れないようにするのが重要です。
- ・ezWEB はクッキーが使えますが、機種別に仕組みを変えると複雑になるため、その他の機種と同じ仕組みで動かします。

設置構成

- ・このセットに含まれる下記のすべてのファイルは、CGI が実行できる場所に配置してください。.html 等は HTML ファイルですが、直接アクセスされずに icargo.cgi から読みこまれて出力されますので、CGI と HTML を別の場所に配置するように指示されている場合でも、すべて CGI が実行できる場所に設置してください。既にこの構成で設定されています。

/CGI が実行できる場所/ <755>

 /tmp/ <777> ... <重要> A をご覧ください

 icargo.cgi <755>

 hanbai.txt <644>

 jcode.pl <644>

juchu.txt <644>

menu.cgo <644>

商品ファイル.cgo <644> ... ファイル名は任意、商品の数だけ用意します。(拡張子は.cgo にすること)

thanks.html <644>

A このフォルダは Web からアクセスできない場所に配置するか、それが不可能な場合は添付の.htaccess をこのフォルダに設置してください(この設定が有効にできるかどうかはサーバ管理者にお尋ねください)。アクセスできないことを確認するには、このフォルダ内に適当な文字を書いたファイル test.txt を用意して設置して、その場所を指定してアクセスしてみてください。http://場所/tmp/test.txt これで中身が見られなければ OK です。

- ・ご利用のサーバの環境に合わせて適切に設置してください。ただし、icargo.cgi と *.cgo は同じ場所に配置してください
- ・ここで紹介しているファイルはすべて「アスキーモード」で設置してください。特に、*.cgo と thanks.html は直接アクセスされません。icargo.cgi から読みこまれて処理されますので、通常の HTML のように、バイナリモードでも設置できるものではありません。
- ・必ず、商品メニューに該当するページを用意してください。ファイル名は menu.cgo です。商品ページで商品をショッピングバスケットに入れた場合に、必ず商品メニューページに戻るようになります。このシステムから抜けてしまったりかごに入った商品は無効になりますので、商品メニューで全ての商品にアクセスできるように作成してください。
- ・iMODE では文字数に制限があります。1つのページが大きくなる場合は、メニューも複数用意することも可能です。その場合、それぞれのページをリンクする場合は、もし menu2.cgo だったら、次のようにリンクしてください。

```
<a href="icargo.cgi?form=menu2">次のメニューへ</a>
```

CGI 設定

- ・icargo.cgi 中に初期設定があります。そこに書かれている説明に従って設定してください。適切なパーミッションを設定したら、icargo.cgi を実行してみてください。ショッピングバスケットの画面が出れば OK です。その時点ではかごには何も入っていません。
- ・次に、サンプルの商品フォーム(item1.cgo~item3.cgo)が用意されていますので、とりあえずそのまま設置してください。menu.cgo と同様に、icargo.cgi と同じ場所に設置します。商品フォームは HTML で記述されています。後述する商品フォームの書き方に従ってフォームを作成します。
- ・次に、実際に商品をバスケットにいれてみます。ショッピングバスケットの入り口とも言えるメニュー画面にアクセスしてください。それには、icargo.cgi?form=menu というふうに、?form=menu を URL の後につけてアクセスしてください。何も付けないとバスケット内容画面になりますが、何もかごに入っていない表示になっているはずですが、そこから商品メニューのリンクをたどり、かごに商品を入れてみてください。いくつか商品を廻って入れたら、申込を送信します。発注票や写し(写しを送信するように設定した場合のみ)がメールで届けば成功です。その際に、/tmp/内の addr.csv というファイルに発送データが記録されていると思います。
- ・申込用のフォームは、juchu.txt 内に記述設定します。文字数制限にかからないように、短く適切に書きましょう。各フォームに付ける名前 NAME="なまえ"の部分に、NAME="なまえ;csv"と記述することで、その項目は addr.csv に記録される項目となります。
- ・ここまでで動作についての確認が終了しました。次にあなたのお店に合わせてカスタマイズします。

商品フォームの書き方

- ・商品フォームは HTML で記述します。サンプルは用意されていますので、商品販売の様式によって選んでください。

- iMODE 対応ではないバージョン 5 タイプのようなフレームや JavaScript は使えません。HTML の知識が必要です。
- iMODE では半角カナ文字が使えますので、カタカナはなるべく半角で書くと文字数サイズを少しでも抑えることができますし、iMODE 画面に見えている文字を多くすることができます。ただし、一般の Web ブラウザでは半角カナを扱うと化けてしまう可能性がありますので、iMODE 専用として利用することが重要です。
- 各フォームの意味は次の通りです。TYPE=TEXT RADIO CHECKBOX HIDDEN や SELECT TEXTAREA など、それぞれの動作に違いや目的については、HTML の文法書で十分把握しておいてください。サンプルでもいろいろな組み合わせで例文が紹介されていますので、参考にしてください。なお、iMODE 用のタグで書かなければなりませんので、次のページも参照しながら作成してください。

<http://www.nttdocomo.co.jp/mc-user/i/tag/>

例えば「単価」は通常決まっている事項ですので、HIDDEN で固定データとして設定します。

```
<INPUT TYPE=HIDDEN NAME="TANKA" VALUE="1000">
```

しかし、単価を選択できるようにしたい場合は、SELECT や RADIO などを使って選択するように可変させることも可能です。いずれも、NAME="TANKA" の値として VALUE 値を設定すればいいわけですので、その設定手段は何でも構いません。用途や目的によって応用してください。

```
<SELECT NAME="TANKA"><!--TANKA 単価設定-->
```

```
<OPTION VALUE="1000">並 1,000 円(5 個入)</OPTION>
```

```
<OPTION VALUE="3000">上 3,000 円(10 個入)</OPTION>
```

```
</SELECT>
```

〔処理プログラム(cargo.cgi)へ渡すデータ〕

項目名	意味	摘要	仕様
GNAME	商品名	必須	任意の文字列
CODE	商品コード	必須	半角英数字と記号 (3)
TANKA	単価	必須	数値
KAZU	数量	必須	数値
TAXRATE	消費税率	数値	単位は% (4) この項目は v5.20~廃止
REM1	備考 1	任意	任意の文字列
REM2	備考 2	任意	任意の文字列
CALS1	価格調整 1	任意	演算記号と数値 (消費税計算に含まれない) (2)
CALS2	価格調整 2	任意	演算記号と数値 (消費税計算に含まれない) (2)

2) 価格調整とは、小計計算後(選択商品別の消費税計算後)にその額に加算または減算する額を計算する機能です。たとえば、学割利用でいくらか減額するとか、数量によって割増料金を徴収するとかなどの場合に利用できます。いくつかサンプルが紹介されていますので、参考にしてください。

3) 商品コードは商品を区別するためのもので、プログラムでは単なるデータとしてしか扱いません。商品名と共に商品を区別するために活用してください。

4) この消費税率は商品毎に設定せず、合計額に対して算出するようになりました。初期設定で固定値設定します。なお、商品毎に設定されていても無視されます。

- ・各項目の名称は icargo.cgi で設定することができます。備考欄は2つ分用意されていますが、入力されたフォームからそのままデータとして受け取ることができますので、サイズや色を指定して欲しい商品や、コメントなどを求めたい場合に、自由に利用することができます。また、価格調整欄についても、名称変更することができます。

送信後の画面の用意

- ・申込を送信した後に、「ありがとうございました」等の画面を用意します。この書式は、thanks.html に記述します。icargo.cgi は申込をメール送信処理したあと、thanks.html を読みこみ、指定の部分に値を挿入して表示します。サンプルを使って送信して表示された画面とこのファイルの内容を比較して、どこにどんなデータが入るのかを実際に把握してみてください。

受付時間 <!--\$DATE-->

受付番号 <!--\$NUMBER-->

オーダー内容 <!--\$ORDER-->

メール内容 <!--\$MAIL-->

参考

- ・携帯ページを作る場合、exWEB 用に XML を使い、機種依存になる絵文字を使わずに書くと、3キャリアで読めるようになります。http://www.au.kddi.com/ezfactory/howtoxhtml/index.html

- ・1ファイルで3キャリア同時に読めるようにするには、いくつかの注意が必要です。

http://www.rescue.ne.jp/study/keitai/

製作・著作

ネットサーフレスキュー〔Web裏技〕

http://www.rescue.ne.jp/